

# 6.10 2016岩国行動 スタート集会

18:30～ エル・おおさか5階研修室2

～戦争法下の反基地闘争(岩国)～



## 岡村 寛さん

【愛宕山を守る会・世話人代表】

今年3月、岩国基地に8基のMV22オスプレイが20日間も駐機していました。この時期、北朝鮮を標的に史上最大規模の米韓合同軍事演習が行われており、岩国基地はこの軍事演習の出撃拠点とされたのです。「北朝鮮が核兵器を使用する徴候が見られたとき」、米韓両軍が30分以内に共和国を先制攻撃し、朝鮮半島南北を武力統一することまで想定したすさまじい戦争計画です。厚木からの米軍艦載機の移駐計画に加えて、空中

給油機C130の追加移駐、来年1月までには最新鋭ステルス戦闘機F35を配備する予定と米海軍省高官の発言が飛び出し、岩国基地の強化、拡大、実戦化はますます進行しています。沖縄・辺野古の新基地建設を阻止し続けている民衆の闘いに学びつつ、岩国の反基地住民は毎月1の日に愛宕山神社前で座り込み、抗議を続けています。沖縄に連帯し、全国の反基地闘争の連携を強化して、日米の戦争協力体制を打ち破っていかなければ、戦争への道がどんどん進みます。

米軍基地撤去をめざす愛宕山を守る会の岡村さんから、岩国基地強化の状況、岩国基地と戦争体制についてお話してもらいます。

## 垣沼陽輔さん(おおさかユニオンネットワーク代表)

昨年9月に戦争法が強行決議され、今年3月に施行されました。安倍政権は集団的自衛権の行使をいつ発動するかタイミングをはかっています。いま反基地・反戦の闘いは一切の猶予のない正念場にあります。集団的自衛権行使に向けて米軍との一体化が加速し、より実践化しています。同時に、戦争する国へと労働者人民を動員する攻撃も強まっています。戦争法下での労働者の反戦・反基地の闘いを強化すべく、ともに考え行動しましょう。

- 16岩国・労働者反戦交流集会実行委結成の報告
- 岩国☆希望の祭り実行委員会より
- 16岩国行動の案内
- 関西の反基地運動からのあいさつなど募集中です。



**主催: 16岩国・労働者反戦交流集会実行委**

**協賛: 岩国☆希望の祭2016実行委、アジア共同行動日本連絡会議**